

帰ってきた

広報ほらど



CONTENTS

- ◆K S Cアルバム…………… 2 ・ 3
- ◆洞戸地域福祉懇談会…………… 4
- ◆社協洞戸支部からのお知らせ…………… 5
- ◆関市シルバー人材センター…………… 5
- ◆ネットサロン情報…………… 6
- ◆ユキヒロ・コンサート in ホラド祭 …… 7
- ◆青少年健全育成活動のお知らせ…………… 7
- ◆議会報告 関市議会議員・林 修美 …… 8



第2号

2008年10月1日
発行

K-S-Cアルバム

今年もキウイスイミングサークルのみんなが頑張りました

今年も、8月3日に「第43回中濃地区学童水泳記録会」「第37回関市児童水泳記録会」が関市中池市民プールにて開催されました。

キウイスポーツクラブの“キウイスイミングサークル”の子どもたちが年に1度、この記録会に向けて一生懸命練習してきたことの成果を出す大会です。

◎全参加校＝20小学校、男子148名、女子107名 合計255名

◎洞戸小学校＝男子11名、女子13名 計24名

子どもたちが普段練習しているのは25mプール、でもここは50mプール、そのうえ水深も深く、大人が立ってもようやく頭が出せるような感じです。そのプールで、小学校3年生から6年生の子どもたちが一生懸命泳ぎ、日頃の成果を存分に発揮しました。

★全学年女子200mリレー	1位優勝	(朝田裕奈、佐藤紀香、山内彩子、野村百伽)
★全学年女子200mメドレーリレー	2位入賞	(武田夢花、船戸瑤子、山内彩子、野村百伽)
★全学年男子200mメドレーリレー	3位入賞	(野村尚矢、武藤雅典、長屋礼生、長屋大輝)
★4年以下男子50m自由形	3年	野村尚矢 (関市優秀記録賞)
★4年以下女子50m自由形	3位入賞	3年 朝田裕奈 (関市優秀記録賞)
	4年	武藤玲奈 (関市優秀記録賞)
★5年女子50m自由形	1位優勝	5年 野村百伽 (関市優勝記録賞)
	5年	山内彩子 (関市優秀記録賞)
	5年	佐藤紀香 (関市優秀記録賞)
★6年男子50m自由形	3位入賞	6年 長屋礼生
★5・6年女子50m背泳ぎ	2位入賞	5年 武田夢花
★6年男子50m平泳ぎ	2位入賞	6年 武藤雅典 (関市優秀記録賞)

以上は、入賞した子どもたちの記録ですが、入賞出来なかった子も一生懸命頑張りました。

※「関市優秀記録賞」とは、学年・種目別によってタイムの基準が決まっていますが、その基準よりも早く泳げた時にももらえる賞です。

今年は例年より多く「関市優秀記録賞」をもらえた子がたくさんいて、感極まる思いでした。

キウイスイミングサークルは、最高学年の6年生が2人のみ。コーチ曰く、「メドレーなどのリレーのメンバーを組むのに大変苦しかった」。そのため、3年生の男子が本当に頑張って



練習して活躍して

くれました。6年生も最後の大会だったので、自己最高記録を残すために本当に一生懸命頑張っていましたね。その頑張りが“メドレーリレー3位”という結果になりました。

今年は来年度に向けての大きな期待を見つけられた大会だったような気がします。

6年生2人は2年生の時からずっとスイミングをやってきました。2人とも自己記録更新おめでとう。



キウイスイミングサークル 水上運動会

水上運動会も毎年恒例の行事となりました。参加した子ども達は、この日ばかりは日頃の厳しい練習を忘れて大いにはしゃいでいました。運営の諸係を務めてくださった保護者の皆さん、お疲れ様でした。

潮 干 狩 り

今年も6月19日に恒例の潮干狩りに行ってきました。今年は「あさり」も大きく、また数も多く獲れ、参加した皆さんには大変満足していただけたようでした。



コスモ・アースコンシャスアクトin洞戸

9月13日の早朝から、洞戸板取川観光ヤナ周辺においてコスモ・アースコンシャスアクトin洞戸が行われました。ご参加いただきました全ての皆様、ありがとうございました。

岐阜FMに応募された約300名の方と当クラブの呼びかけで集まった95名、スタッフ合わせて400名を超える大イベントとなりました。

当クラブは“総合型地域スポーツクラブ”という理念の中で、“清掃活動”という一つの目的を通して地域住民が主体的に活動に参加し、それに加えて多方面から参加いただいた皆さんと共に活動ができることは、たいへん有意義なことだと考え、2年連続でこの催しに参加しています。



2008 春季キウイ杯野球大会

チーム名	市場		下菅谷		栗原		飛瀬		奥洞戸		板取		得点	失点	得失点差
得・失点	得点	失点	得点	失点	得点	失点	得点	失点	得点	失点	得点	失点	勝敗		勝率
市場			2	1	9	2	2	7	8	7	13	6	34	23	11
			○		○		×		○		○		4 勝	1 敗	0.800
下菅谷	1	2			8	4	7	6	9	2	7	4	32	18	14
	×				○		○		○		○		4 勝	1 敗	0.800
栗原	2	9	4	8			5	6	4	3	4	6	19	32	-13
	×		×				×		○		×		1 勝	4 敗	0.200
飛瀬	7	2	6	7	6	5			2	1	6	2	27	17	10
	○		×		○				○		○		4 勝	1 敗	0.800
奥洞戸	7	8	2	9	3	4	1	2			18	2	31	25	6
	×		×		×		×				○		1 勝	4 敗	0.200
板取	6	13	4	7	6	4	2	6	2	18			20	48	-28
	×		×		○		×		×				1 勝	4 敗	0.200

今大会は3チームが4勝1敗の同率で並び、得失点差で優勝が決まるという僅差でした。

その結果、優勝は下菅谷チーム、2位が市場チーム、3位は飛瀬チームとなりました。

参加チームの健闘を称えます。秋季大会も頑張ってください。

支部社協理事・民生委員・福祉委員 合同研修会

6月25日、基幹集落センターにて、関市社協地域福祉係・鈴木氏をお招きして開催しました。

内容は次のとおりでした。

1. 見守りネットワーク事業について
 1. 支部社協活動への参加協力について
 1. 福祉活動記録表の記入方法についての勉強会
- 最後に、地区別に分かれて意見交流会を行いました。今後の活動に役立てていきたいと思います。

ひとひと 女と男 さんかくセミナー

8月8日、生涯学習センターにて、黒子智代先生を迎え、テーマ「自分を変える」と題して心理学セミナーを開催しました。(参加者48名)

現代女性・男性が抱えている諸問題、お互いに尊重し、支えあえる社会づくりを考え、常に新しい自分との出会いを楽しむ、何事にもプラス思考で人生を過ごせたら楽しい、といった講演を拝聴し、男女共同参画社会について考えました。

洞戸地域福祉懇談会

9月9日、基幹集落センターにて「地域に密着した福祉を考える」と題し、市社会福祉協議会・森島会長、坂野先生、林市議にご出席いただき、参加者45名で福祉懇談会が開催されました。

この懇談会は、自治会と社協が連携し、安全で安心できる地域づくりを住民が主体となって活動を展開するためには必要不可欠なものとして、全市各地区で開催されているものです。

今回は、地域で子どもを守り育てることや、高齢者が生活しやすい地域づくりなど、地域に密着した活動をテーマに「高賀地区」「菅谷地区」の現状を発表していただきました。

高賀地区 (武藤道彦氏)

高賀地区は縦長に約4kmの集落で、軒数は36軒・人口81名です。その中で小学生4名、65歳以上の方が38名と限界集落に該当する集落になりつつあり、毎日の生活の中で緊急時に連絡を取るのも大変です。

しかし、自然、伝統文化が残っていて、20年前から高賀地区をどうしていくか考える会を発足させ、3年前から「癒しの里委員会」を結成して地域全体で頑張っています。そんな中、3年前より3世帯の外国人が永住されました。また、色々な行事の時は、地域住民全員が協力し合える事は素晴らしい事だと思います。

菅谷地区 (江崎久夫氏)

「ほらど健康ウォーク菅谷」を昨年11月18日、小雨のなか27名でオープニングセレモニーを行い、スタートしました。コースは上・下菅谷巡回コース等を楽しく歩き、いつでも、どこからでも自由に参加できるようにしました。水呑、九頭師、中瀬橋各コース、菅谷縦断コースは全長1万m、500m位で標識を設置しました。上・下菅谷自治会各会の総力で各集会場の有効活用、環境美化運動にも励んでいます。「住みよい元気で明るいまち・ほらど 菅谷から」を発信し、今年で2年目を迎え、第2回「ほらど健康ウォーキングで福祉の輪を広げよう」をテーマにし、4月に約50名ほどの参加で開催しました。今後も地域の方の目線に立って優しく見守りを続けていきたいと思っています。

発表後、グループ討議を行い、各グループがまとめを発表し、坂野先生より講評をいただきました。

福祉とは生活と人生に関わる大切なことであり、地域にあった福祉を、今後見直していかなくてはならないとまとめていただきました。

最後に、このまちに住んで良かった、洞戸に住んで楽しい、そんなまちづくりを今住んでいる私たちが行くと共に、市当局にも地域格差をなくして、住みよい環境づくりをしていただくよう要望したいと思います。



記念切手・古切手を集めていますので、福祉センターまでお願いします。

七夕会開催

7月9日、老人福祉センターにおいて独り暮らしの方々（19名参加）の会食会を行いました。それぞれの思いを短冊に書き、カラオケ大会、保育園の皆さんの歌のプレゼント、食生活改善協議会の方々にお弁当を作っていただき、市文化協会洞戸支部の皆さんの踊り（寿会）、民謡（民謡クラブ）と、楽しい一日を過ごしていただきました。

次に参加された方々の声を紹介します。

- ・気をつかってこういった事をやっていただき、カラオケも歌い、ボケ防止にもなり、ありがたい事だと思っています。（林Sさん）
- ・おいしいお弁当をよばれ、保育園児の歌、踊り、民謡そしてカラオケをやり、楽しい一日を過ごさせていただきありがとうございました。（通元寺・長屋たずゑさん）
- ・一日楽しい時間を過ごさせていただきました。次回もまた出席したいと思っています。（阿部・武藤元次さん）



予防でいきいき人生

9月2日に老人福祉センターにて健康講座を開催しました。

最初に「認知症について」と題して、加藤よし子さんを講師に迎え、認知症の早期発見、予防や対応等についてお話を聞きました。

その後、寝たきりの予防に役立つ「転倒防止体操」の実技指導を講師の国枝美香さんから受講しました。



お知らせ

ご寄付をいただきました

- ・ロールペーパー 1ケース 後藤モータース様
- ・高賀森水 24本入り3ケース
- ・喫茶 幸 大澤はま子様
- ・金10,000円 船戸 三郎様

- 10月 配食サービス
介護者の集い（少人数の場合は会食会）
健康福祉大会 ミニ集会
- 11月 見守り事業 絵手紙配布
- 12月 友愛訪問
配食サービス おせち配膳

「洞戸いきいきサロン（菅谷・大野・高見・高賀・尾倉・飛瀬・通元寺）」、「ボランティア団体（絵手紙・洞戸赤十字奉仕団・五感健康法推進委員・ふれあい・ささやかグループ・食生活改善推進協議会）」では、いつでも気軽に入会してくださる仲間をお待ちしています。詳しくは、洞戸支部社協（TEL58-8511）まで。

臨時的・短期的な仕事なら何でも結構です。

お仕事承り中 わしらもまだまだやれる！

- ◇障子貼り・ふすま貼り・クロス貼り・植木の手入れ・草刈り・草引き・屋内外の清掃・ペンキ塗りなど
- ◇仕事内容や予算などをご相談ください。

関市シルバー人材センター 洞戸地域連絡所

TEL 0581-58-7016

（受付時間：平日 9:00～15:00）

ご存知ですか？熊森協会 リーフレットのご紹介

クマをはじめとする全生物が、豊かな森を失い滅びようとしています。
子ども達は手立てを知らない大人社会に、どう立ち向かったのか。
協会長の森山まり子さんが自らの体験を分かりやすく語りながら、
100万人規模の自然保護団体結成への共同を呼びかけます。
子どもにも大人にも、是非読んでいただきたい一冊です。



リーフレットのご用命は、ふるさと塾まで（TEL・FAX58-2222）

NPO法人洞戸村ふるさと塾は、熊森協会の活動に協賛しています。

洞戸ネットサロン情報（10～12月）

〈場所：洞戸生涯学習センター内〉

ネットサロンでは、自由に訪れて無料でパソコンやインターネットを試せて学べます。

◎午後の開室：午後1時～4時 ◎夜間の開室：午後7時～9時

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	②	3	4
5	6	⑦	⑧	⑨	10	11
12	13	14	⑮	⑯	17	18
19	20	⑳	㉑	㉒	24	25
26	27	㉘	㉙	㉚	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	⑤	⑥	⑦	8
9	10	⑪	⑫	⑬	14	15
16	17	⑱	⑲	⑳	㉑	22
23	24	25	⑯	㉗	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	②	③	④	5	6
7	8	⑨	⑩	⑪	12	13
14	15	⑯	⑰	⑱	19	20
21	22	㉓	24	㉕	26	27
28	29	30	31			

□ = 午後のみ開室 □ = 午後と夜間開室 ○ = 講座日 □ = グループ講座日 □ = 休室日

講座のご紹介（ゼミ講座は午後1時30分～3時30分、他の講座は午後7時～9時の開講です）

ゼミ講座	500円/回	・火曜日：パソコン入門 ・木曜日：Word・Excel基礎
新ゼミ講座 （10月中は無料開講）	500円/回	・水曜日：スキルアップ講座 《受講生募集中》 パソコンの手軽で多様な活用方法を講習します
ネット利活用講座 無料 （県ソフトピアジャパン連携）		・写真活用編（自慢の写真をネットで利活用）11月7日 ・学習編＋楽しい第二の人生編 11月21日
グループ講座	500円/回	・仲間を集めて知りたい、学びたい内容のリクエスト講座 5名以上で目的に応じた講座を開設します。金曜夜
出前講座・出張講座 1,000円/時間（目安）		・ご自宅や会場に出向いて、講習や不具合の修復をします

ネットサロンでは、ITを活用した個人や団体の自立支援と地域情報の発信を中心とした地域振興の推進を図っています。

お問い合わせ・お申し込み先 洞戸ネットサロン <http://www.horado.com/netsalon/>
TEL0581-58-2111 内線57（サロン開室時のみ）

ユキヒロ・コンサートinホラド祭

洞戸中学校の「ホラド祭」において、沖縄出身のシンガーソングライター・ユキヒロさんのコンサートが、「洞戸村ふるさと塾」と洞戸中学校の共催で行われます。

昨年度の関市音楽会で洞戸中学校の1・2年生が、ユキヒロさんが作詞・作曲した「HEIWAの鐘」を合唱して大好評でした。それを聞いた洞戸村ふるさと塾が、その合唱のすばらしさをさらにパワーアップし、自分や洞戸中に対する自信や誇りをより強く持ってほしいという願いを込めて、ユキヒロさんにスクールコンサートを依頼しました。ユキヒロさんは私たちの願いを快く聞き入れてくださいました。また、洞戸中学校の校長先生も、地域と学校が手を取り合って子どもたちを育てていきたいという私たちの思いを受け止めてくださり、今回のコンサートが実現しました。

「HEIWAの鐘」は武力に頼らずに、平和な世界をつくろうという内容で、「拳を広げてつなぎゆく心はひとつになれるさ HEIWAの鐘は 君の胸に響くよ」と訴えています。ユキヒロさんは「この歌が平和や戦争について考えるきっかけになれば、うれしい。平和について説教調で話しても、子どもたちは拒絶反応を示す。音楽なら、子どもたちの心にすんなり伝わる」と話してみえます。

コンサートの中では、洞戸中学生とユキヒロさんが「HEIWAの鐘」を一緒に歌う場面もあります。入場は無料です。一人でも多くの方が参加して下さることを願っています。地域の皆さんも是非ご参加ください。

ユキヒロ コンサートinホラド祭の詳細は次のとおりです。

- ◆日時：11月1日（土）
- ◆場所：洞戸中学校体育館
- ◆日程： 8:40～ 開会式セレモニー
9:00～10:30 生徒による総合学習の発表会
10:30～11:00 休 憩
11:00～12:30 ユキヒロ・コンサート in ホラド祭



洞戸地域のみなさんへ ソーシャルアंकル・アントのみなさんへ 青少年健全育成活動のお知らせ

11月は、「地域ぐるみで青少年への声かけ・あいさつ運動」の強調月間です。

本地区では、青少年健全育成協議会において「できることから大人から運動」を推進しています。本年度は、「地域ぐるみで青少年への声かけ・あいさつ運動」を展開します。洞戸小・中学校の児童生徒の登校に合わせて、あいさつ運動を実施します。地域のみなさんの力で「明るいあいさついっぱい地域」をつくりましょう。

あいさつ運動実施日：11月4日・7日・14日

洞戸小学校校門付近 7:30～ 洞戸中学校校門付近 7:20～

明るいあいさつは家庭から！

11月は、「全国青少年健全育成強調月間」でもあります。地域で子どもたちを見守り育てるために、子どもたちへ進んで声かけやあいさつを行い、青少年の健全育成に努めましょう。

関市洞戸地区青少年健全育成協議会・関市少年補導員洞戸支部



議会だより (1)



関市議会議員 林 修 美

紙面の一部をいただき議会報告をさせていただく事、たいへんありがたく思っています。

今回は1回目ですので、議会の組織、運営についてご紹介申し上げます。

現在関市の議会議員は25人、最高齢69歳、最年少35歳、平均57歳。また2人の女性議員から構成されています。

会派につきましては、私もお世話になっており最大会派でもあります新明政会14人をはじめ、公明党3人、平政会2人、日本共産党2人、あらた2人、無会派2人となっております。

議会は条例に基づき年4回定例議会がありまして、会期はいずれも1ヶ月間ほどです。その他必要に応じて臨時会が開催されますが、この会期中に提案された予算、条例等ほとんどの議案が常任委員会（総務厚生、文教経済、建設）に付託され審議、現地調査を必要に応じて行い、最終日には委員長報告の後、採決される事となります。

また、この会期中には、会議規則により議員は市の一般事務について質問する事ができます。いわゆる一般質問と言いまして、議員自身が訴えたい事、市政の方針等、1時間の範囲内で市長に対し一問一答式により行われます。

私も議員になりました、年2回ほどのペースで一般質問をさせていただいております。洞戸地域からも多くの皆さんが傍聴に来られています。

常任委員会とは別に、議会活動の中に特別委員会が設けられています。それは総合交通、企業誘致、選挙区及び議員定数で3委員会となっております。

選挙区については、合併前の協定により、合併後最初に行われる市議会議員選挙（平成19年4月実施）は旧市町村の区域をもって選挙区とし行ってきましたが、将来については新市において調整するものとし、議員定数についても同じ事が言えます。そのため、この任期中に選挙区と定数が審議されますので、結論はまだ出ておりません。

合併が定着する10年間、また地形的にみても広範囲のため、次回の選挙（平成23年4月）も今まで同様の小選挙区でやっていただくよう、旧武儀郡選出議員、地域審議会からも強く要望しております。これは今までどおり小選挙区の方が、地域の末端まで行き届いた、きめ細かい行政ができ、旧武儀郡の発展にもつながると判断しているものです。

市政に関する調査、研究等議会活動を行うために、政務調査費が各会派に交付されます。これは地方自治法に基づき、関市の政務調査費の交付に関する条例、規則によるものです。規則の中に使途基準があり、限られた事業しか対象になりませんが、新明政会の場合は主に会報の発行、先進地の調査旅費等に会派で有効に活用しております。

最後に議会の傍聴は、所定の手続きをすれば誰でも出来ます。参考のためにも傍聴くだされば議会の様子がよくわかりますので、ご相談ください。

編集後記

▶創刊号で名前を募集したところ数件の案をお寄せいただきました。製作委員会では慎重に協議した結果、「帰ってきた広報ほらど」とすることにしました。応募いただいた方々に心から感謝申し上げます。

▶第2号では、シルバー人材センターや青少年健全育成活動のお知らせ、市議会議員の議会報告など少し視野を広げってみました。今後、記事の掲載を希望される方は、右記までご連絡ください。地域に密着した情報で、製作委員会が適当と認めるものはどんどん取り上げていきたいと思ひます。(f)

帰ってきた広報ほらど 第2号

平成20年10月1日

帰ってきた広報ほらど 製作委員会

- 関市社会福祉協議会洞戸支部
- NPO法人洞戸村ふるさと塾
- NPO法人キウイススポーツクラブ

事務局 NPO法人キウイススポーツクラブ
TEL・FAX 58-8686